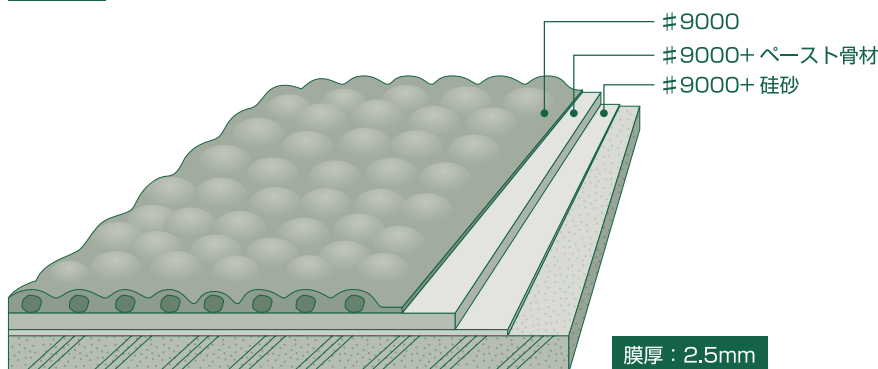


# 低臭ビニルエステル樹脂系塗り床

## 91-V SF-6 (防滑仕上げ〈珪砂散布型〉)

### 施工図



仕上がり後の養生時間：24 時間以上  
 適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板  
 塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系  
 塗り床の清掃：水洗い

施工工程				
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)	
1	プライマー塗り アクアコート #9000 基材 15 kg 促進剤 ※ 硬化剤 ※ 珪砂 7号 7.5 kg	0.5	1~24	
2 下地の手直し				
3	下塗り アクアコート #9000 基材 15 kg トナー 1 kg 促進剤 ※ 硬化剤 ※ ペースト骨材 32 kg (9000 基材： ペースト骨材 = 100:220)	3.8	2~24	
4	上塗り-1 アクアコート #9000 基材 15 kg 促進剤 ※ 硬化剤 ※ ローラー塗りしながら、 珪砂を均一に薄く散布する。	0.3	2~24	
	+ 珪砂散布			
5	回収 未接着の珪砂を回収する。			
6	上塗り-2 アクアコート #9000 基材 15 kg 促進剤 ※ 硬化剤 ※	0.4		

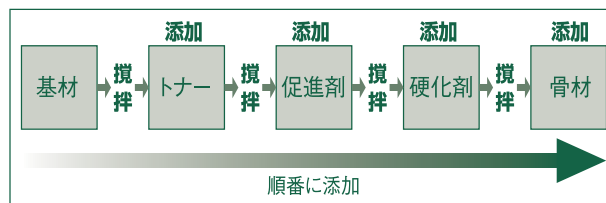
※促進剤及び硬化剤の添加量は下記の配合比をご参照ください。

## 低臭ビニルエステル樹脂系塗り床 アクアコート #9000 の施工方法について

アクアコート #9000 を使用するにあたって以下のことに注意してください。

### ①材料混合

- トナーは沈降している場合がありますので、よく攪拌してから使用してください。
- 配合は、基材にトナー・促進剤・硬化剤・骨材の順に添加し、一つ添加する毎によく攪拌してください。その際、促進剤・硬化剤は添加量が非常に少ないので、正確に計量できる用意(秤、計量カップ等)をしてください。
- 促進剤と硬化剤は接触すると爆発の危険があります。  
基材に同時に添加したり、計量を同じ容器では行わないでください。



### ②トナーの添加量

- 基材 15kg に対してトナー 1kg (6.7%)

### ③促進剤及び硬化剤の添加量

温度 (℃)	促進剤 (%)	硬化剤 (%)	可使用時間 (分)
30	0.8	0.8	10~20
25	1	1	10~20
20	1	1.5	10~20
15	1	2	10~20
10	2	2	10~20
5	2	3	10~20
0	3	3	10~20

- 可使用時間は参考値です。保証値ではありませんので、使用時にご確認ください。
- 0℃以下の低温時の施工についてはご相談ください。

### ④下地について

- コンクリート、モルタル表面はサンダー、ライナックス等で確実に表面処理を行ってください。
- 地下のコンクリート表面が濡れている場合や浮き水がある場合は、いかなるプライマーを用いても接着不良を起こします。  
基本的には8%以下に乾燥させてください。また、結露や背面水の有無についても施工前に確認してください。
- 基本的に旧塗膜等への塗り重ねは接着不良を起こします。これらの旧塗膜は完全に剥離処理を行ってください。